

# **BJ変換JW/SXF**

## **ユーザーガイド**



## ご注意

本マニュアルの内容を全部または一部を無断で記載することは禁止されています。

本マニュアルの内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。

運用した結果についての影響につきましては責任を負いかねますのでご了承ください。

BricsCADはBricsys社の登録商標です。

<<このページは白紙です。>>

---

# BJ変換JW・SXFユーザーガイド目次

1 章. BJ変換JW・SXFについて .....	1
1-1. BJ変換JW・SXFについて .....	2
1-1-1. デスクトップアイコンからの起動 .....	2
1-1-2. メニューからの起動 .....	2
1-1-3. 環境の作成 .....	2
1-1-4. 使用CADの変更 .....	3
2 章. BJ変換JW・SXFの使用方法 .....	5
2-1. BJ変換JW・SXFの使用方法 .....	6
2-1-1. JWW/SXF → DWG .....	6
2-1-2. DWG → JWW・SXF .....	7
3 章. 手直し奉行との連携 .....	9
3-1. 手直し奉行について .....	10
3-1-1. 手直し奉行の操作 .....	10

<<このページは白紙です。>>

# 1 章.BJ変換JW・SXFについて

BJ変換JW・SXFについて説明します。

## 1-1. BJ変換JW・SXFについて

BJ変換JW・SXFは、BricsCAD専用のJW・SXFデータ相互変換ツールです。

### 1-1-1. デスクトップアイコンからの起動

デスクトップのアイコンをダブルクリックします。



### 1-1-2. メニューからの起動

[スタート]アイコン -> すべてのアプリ -> A -> Alfatech -> アルファテックランチャー を選択します。

アルファテックランチャー

[左ペイン]

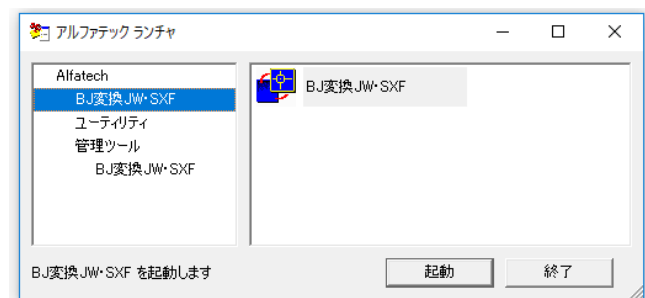
Alfatech -> BJ変換JW・SXF

を選択します。

[右ペイン]

BJ変換JW・SXFを選択します。

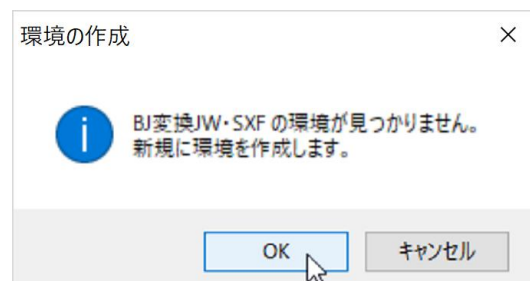
[起動]をクリックします。



### 1-1-3. 環境の作成

初めてBJ変換JW・SXFを起動すると下記のメッセージが表示されます。

[OK]ボタンをクリックして起動してください。





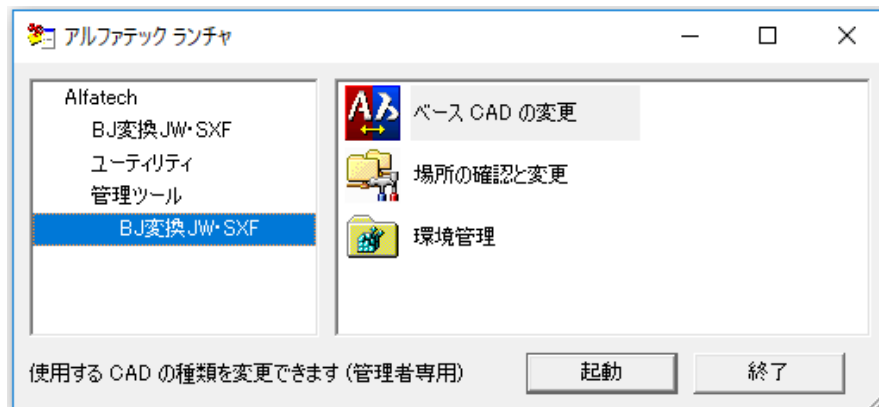
#### 1-1-4. 使用 CAD の変更

ご使用のPCに、複数のBricsCAD（例：BricsCAD V21とBricsCAD V20等）がインストールされている場合、使用するCADを指定していただく必要があります。

ベースCADの変更で選択変更することが可能です。

アルファテックランチャーから、[Alfatech]-[管理ツール]-[BJ変換JW/SXF]を選択します。

右ペインで「ベースCADの変更」を選択し、[起動]ボタンをクリックします。

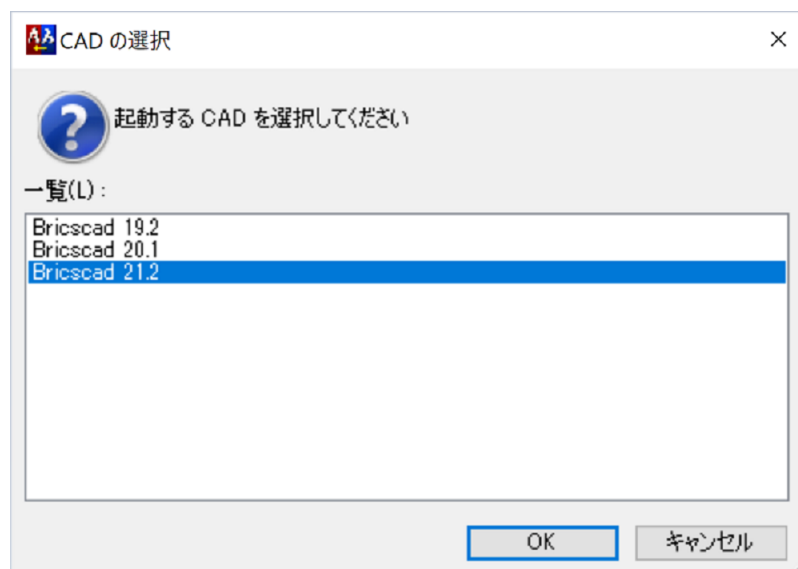


CADの選択が表示されます。

インストールされているBJ変換JW・SXFのバージョンに対応しているCADが一覧表示されます。

起動するCADを選択し、[OK]をクリックします。

選択するCADが1つしかない場合は、選択できないメッセージが表示されます。



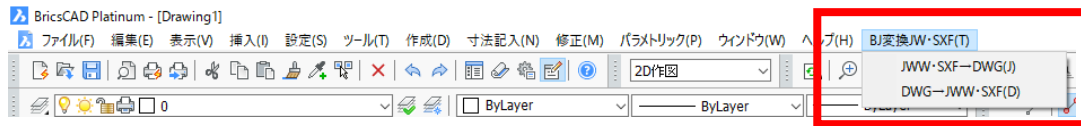
<<このページは白紙です。>>

## 2 章.BJ変換JW・SXFの使用方法

BJ変換JW・SXFの使用方法について説明します。

## 2-1. BJ変換JW・SXFの使用方法

BJ変換JW・SXFを起動すると、BricsCADが起動します。メニューにBJ変換JW・SXFが表示されます。



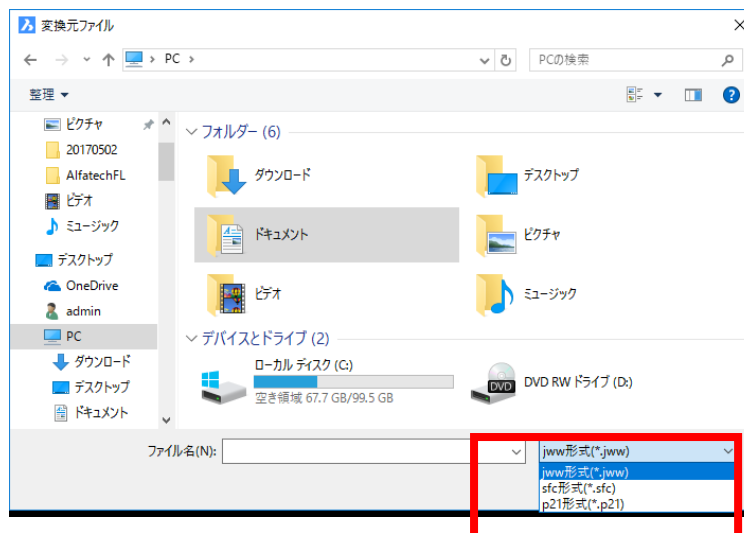
### 2-1-1. JWW/SXF → DWG

JWW形式(\*.jww)、sfc形式(\*.sfc)、p21形式(\*.p21)をdwgに変換します。

[BJ変換JW・SXF]-[JWW/SXF→DWG]を選択します。

「変換元ファイル」ダイアログが表示します。

[ファイルの種類] で変換元のファイル拡張子を選択します。



選択した拡張子のファイルが表示されますので変換対象図面を選択して、[開く]をクリックします。

DWGに変換された図面が表示されます。

Ctrlキーを押しながらファイルをクリックすると複数ファイルを選択して一括変換できます。

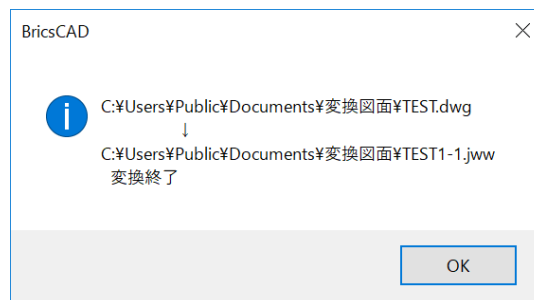
## 2-1-2. DWG → JWW・SXF

DWG形式のデータを JWW形式または SXF形式に変換します。

1. [BJ 変換 JW・SXF]→[DWG→JWW・SXF]を選択します。  
「変換先ファイル」ダイアログが表示されます。
2. 保存する場所と[ファイルの種類]から変換後のファイルの  
拡張子を選択します。

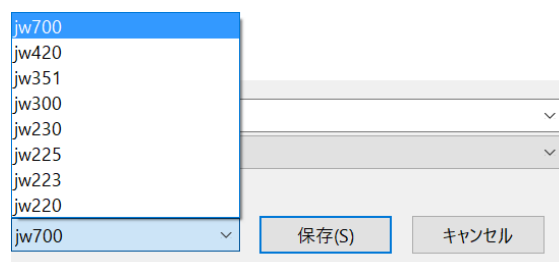


3. [保存]をクリックします。
4. 変換終了のメッセージが表示されます。  
[OK]をクリックします。



※JWW形式の変換モードについて

[ファイルの種類]でJWWを選択した場合、[保存]をクリックした後に変換モードダイアログが表示されます。



## ※ご注意※

ライセンスが認識できない場合、変換されず下記のダイアログが表示されます。

この場合、ライセンス形式の設定にて、ライセンスのアクティベート(または体験版としてアクティベート)を実行してください。



タイムアウトの問題が発生した場合、C:\Program Files\Alfatech\BJ-TRANSフォルダにBJ-Trans.iniを作成し、タイムアウトまでの時間を下記のように設定します。

----  
[TIMEOUT]  
MIN=xx  
-----

※MIN=5を設定した場合、変換処理できない状況で5分間待たされます。

※BJ-Trans.iniの無いデフォルトの場合、1分の時間で待たされます。

# 3 章.手直し奉行との連携

手直し奉行を使用して一括処理をかける手順を説明します。

## 3-1. 手直し奉行について

別売りの「手直し奉行」と連携して、複数枚の図面を一括して変換処理することができます。

※「手直し奉行」は、連続処理用のテンプレートを使用して複数図面を一度に処理することができるユーティリティプログラムです。詳細については、弊社ホームページをご参照ください。

「手直し奉行」

<https://www.alfatech.jp/products/tenaoshi/>

### 3-1-1. 手直し奉行の操作

jww形式ファイルをdwgに変換する操作例を説明します。

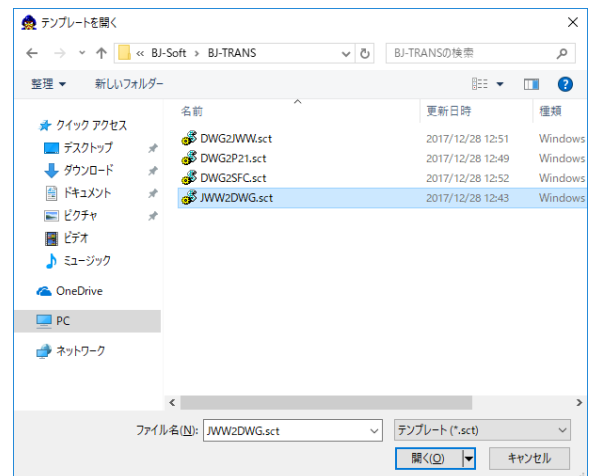
1. スタートメニューのすべてのプログラムから  
[A]-[Alfatech]-[手直し奉行]を選択します。
2. [ファイル]-[開く]をクリックし、「テンプレートを開く」ダイアログから連続処理用のテンプレートを指定します。

BJ 変換 JW・SXF 専用の連続処理用のテンプレートはデフォルトでは下記の場所に保存されています。

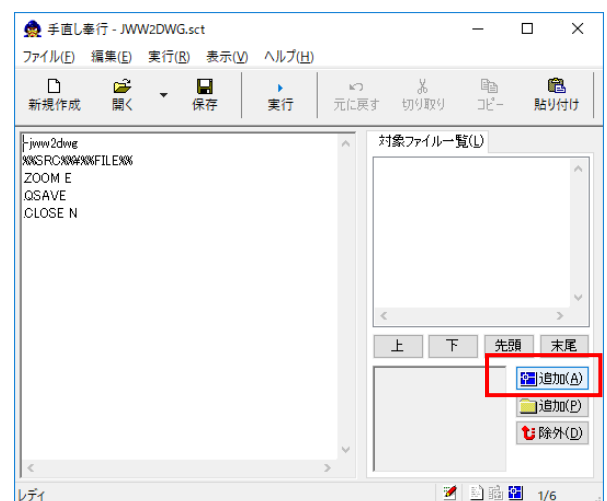
C:\Program Files\Alfatech\SampleData\BJ-TRANS

jww ファイルを dwg に変換する場合は、テンプレートの「JWW2DWG」を選択します。

※SXF(.p21、.sfc) のファイルを .dwg に変換する場合も、同じテンプレートを使用します。

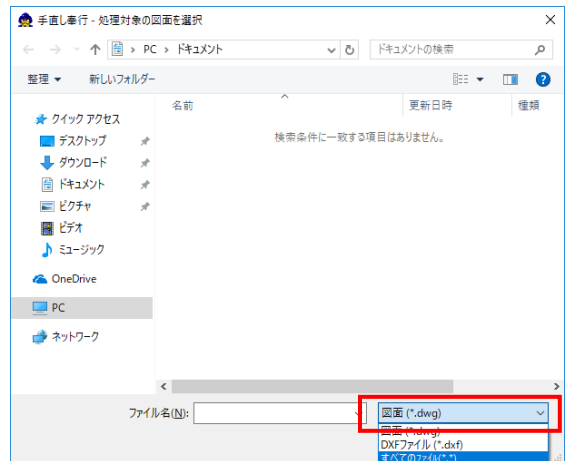


3. 変換対象のファイルを登録するため、[追加(A)]をクリックします。

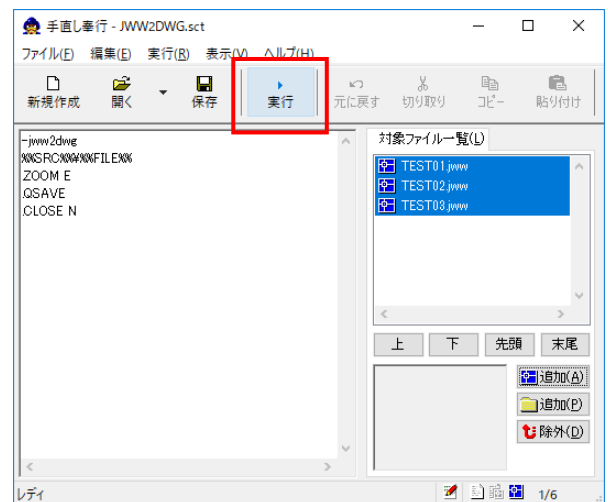




4. 「処理対象の図面を選択」ダイアログで、ファイルの種類を[すべてのファイル(\*.\*)]に変更し、対象のファイルを選択して[開く]をクリックします。



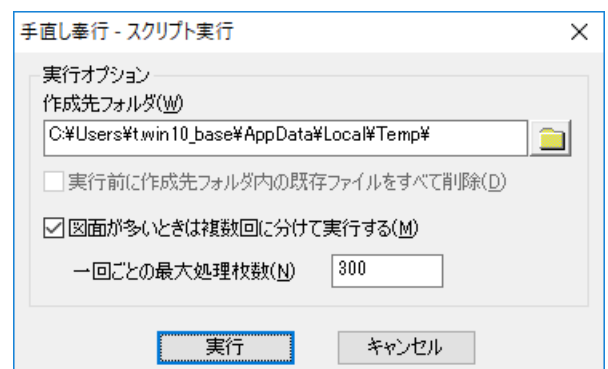
5. 変換するファイルを選択した後、[実行]をクリックします。



6. 「スクリプト実行」ダイアログで作成先フォルダを選択した後、[実行]をクリックして処理を開始します。

7. 選択したフォルダに変換後の図面が保存されているか確認します。

※詳しい操作手順および設定は、手直し奉行のヘルプ等をご参照ください。





## BJ変換JW・SXFユーザーガイド

---

2019年09月 第 1 版発行

2022年12月 第 4 版発行

発行者

**図研アルファテック**株式会社

<https://www.altatech.jp/>

---